

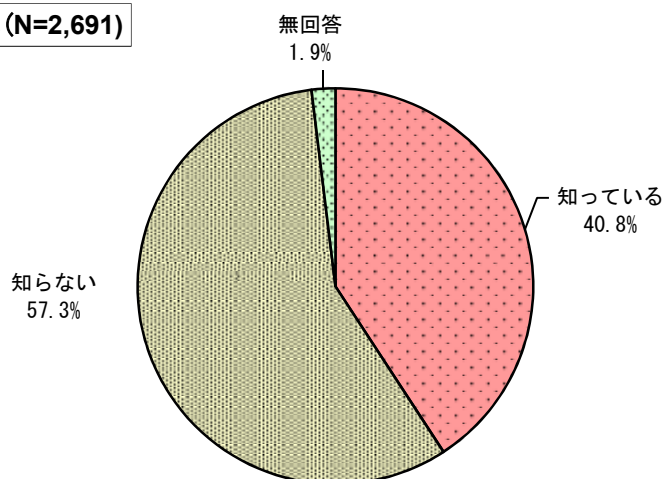
(3)防災意識・災害への備えについて

指定緊急避難場所の災害別指定の認知度

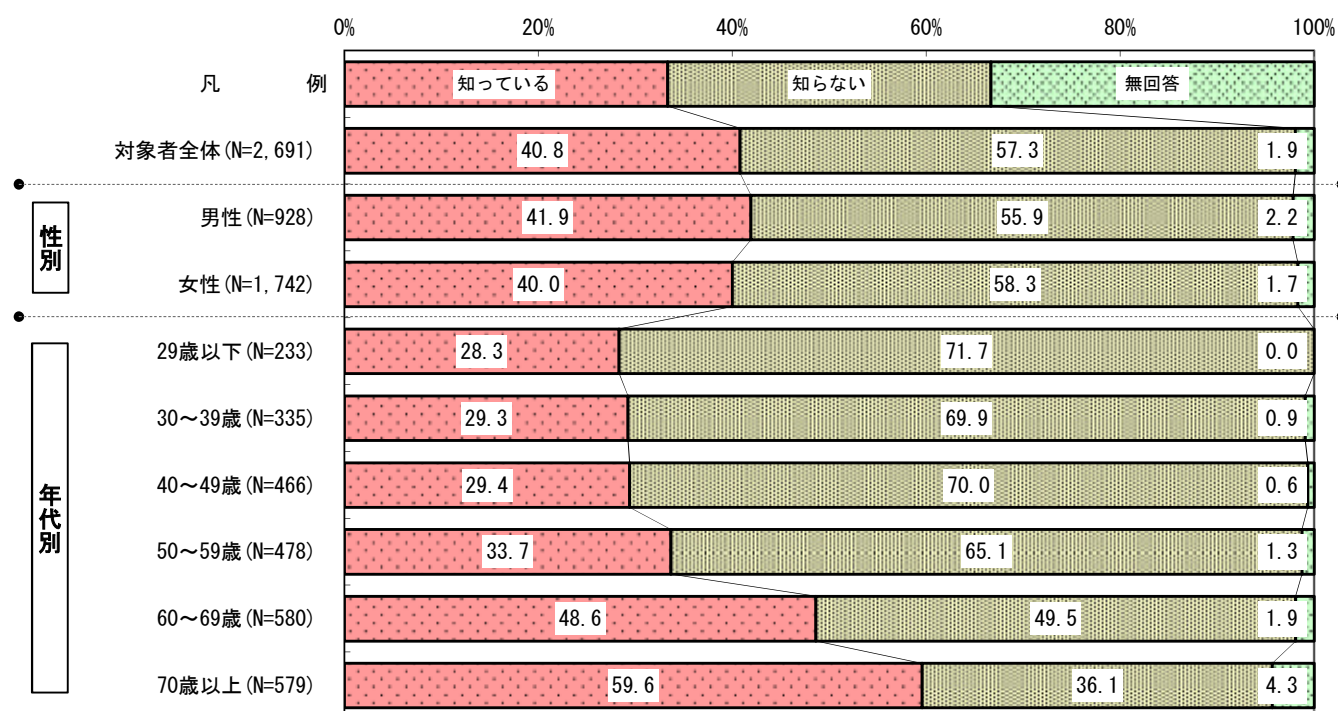
【問 11】 あなたは、指定緊急避難場所が、災害の種類(洪水、土砂、地震、大規模な火事)ごとに指定されていることを知っていますか。

指定緊急避難場所が災害種別ごとに指定されていることを、4割の人が「知っている」

対象者全体(N=2,691)



【対象者全体】 指定緊急避難場所の種類認知度は、「知っている」が40.8%、「知らない」が57.3%となっている。



【性別】 男女で大きな差は見られない。

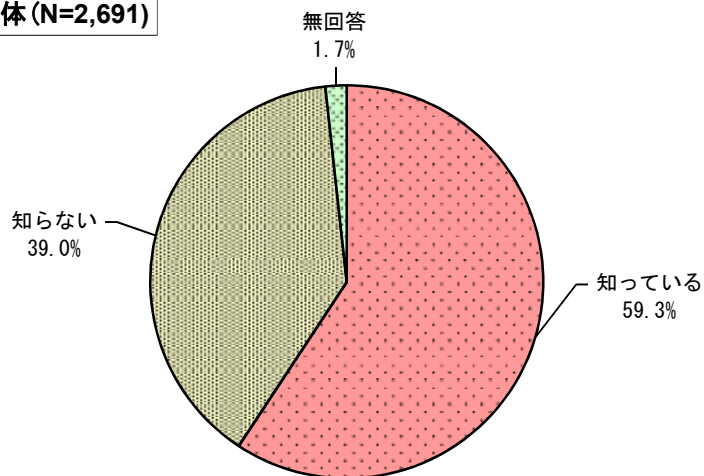
【年代別】 「知っている」は年代が上がるにつれて割合が高くなっており、70歳以上では59.6%と、全体と比較して18.8ポイント高くなっている。

住んでいる地域の指定緊急避難場所の認知度

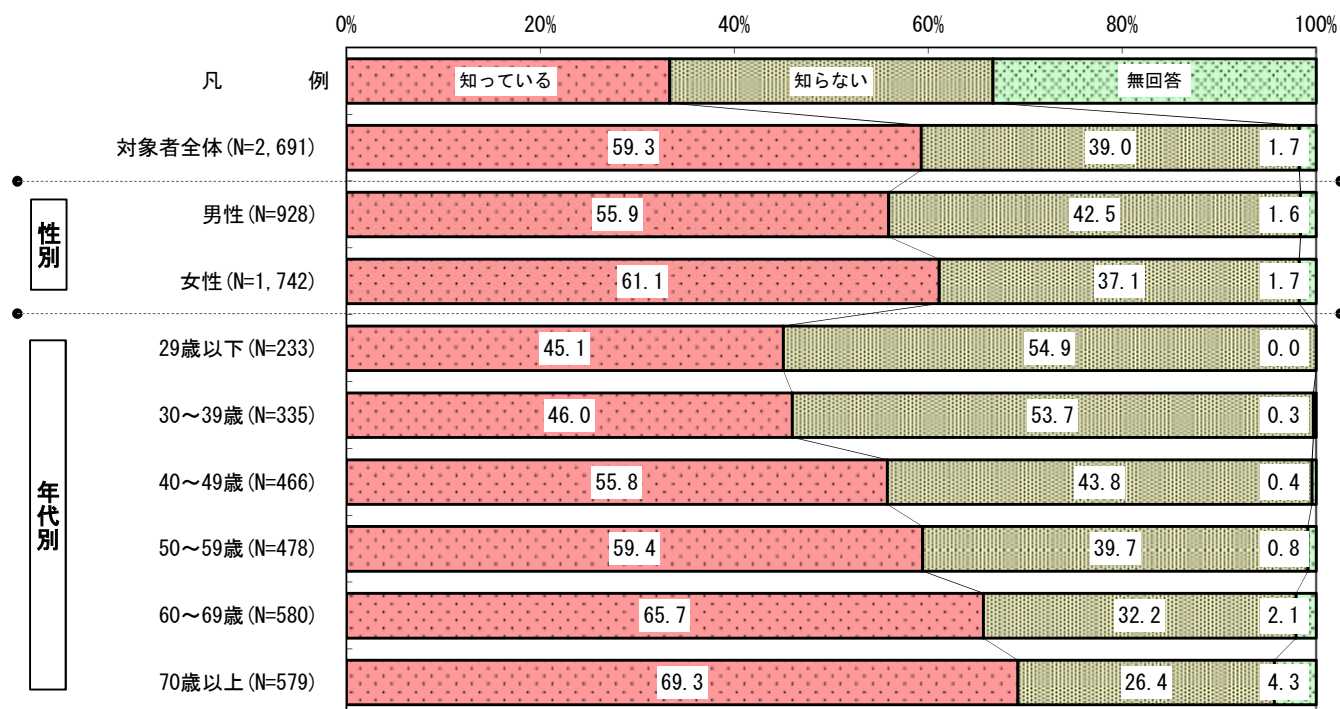
【問 12】 あなたは、自分が住んでいる地域の指定緊急避難場所を知っていますか。

住んでいる地域の指定緊急避難場所を「知っている」と6割の人が回答

対象者全体 (N=2,691)



【対象者全体】 住んでいる地域の指定緊急避難場所の認知度は、「知っている」が 59.3%、「知らない」が 39.0%となっている。



【性別】 「知っている」が女性で 61.1%と、男性の 55.9%より 5.2 ポイント高くなっている。

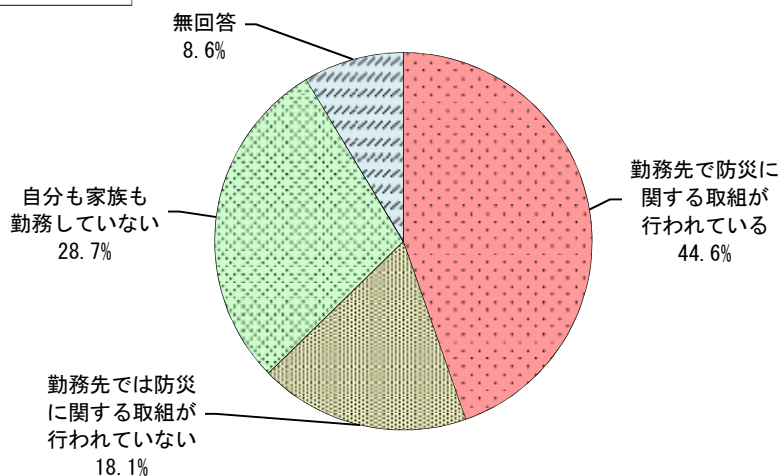
【年代別】 「知っている」は年代が上がるにつれて割合が高くなっており、70歳以上では 69.3%と、全体と比較して 10.0 ポイント高くなっている。

勤務先における防災の取組状況

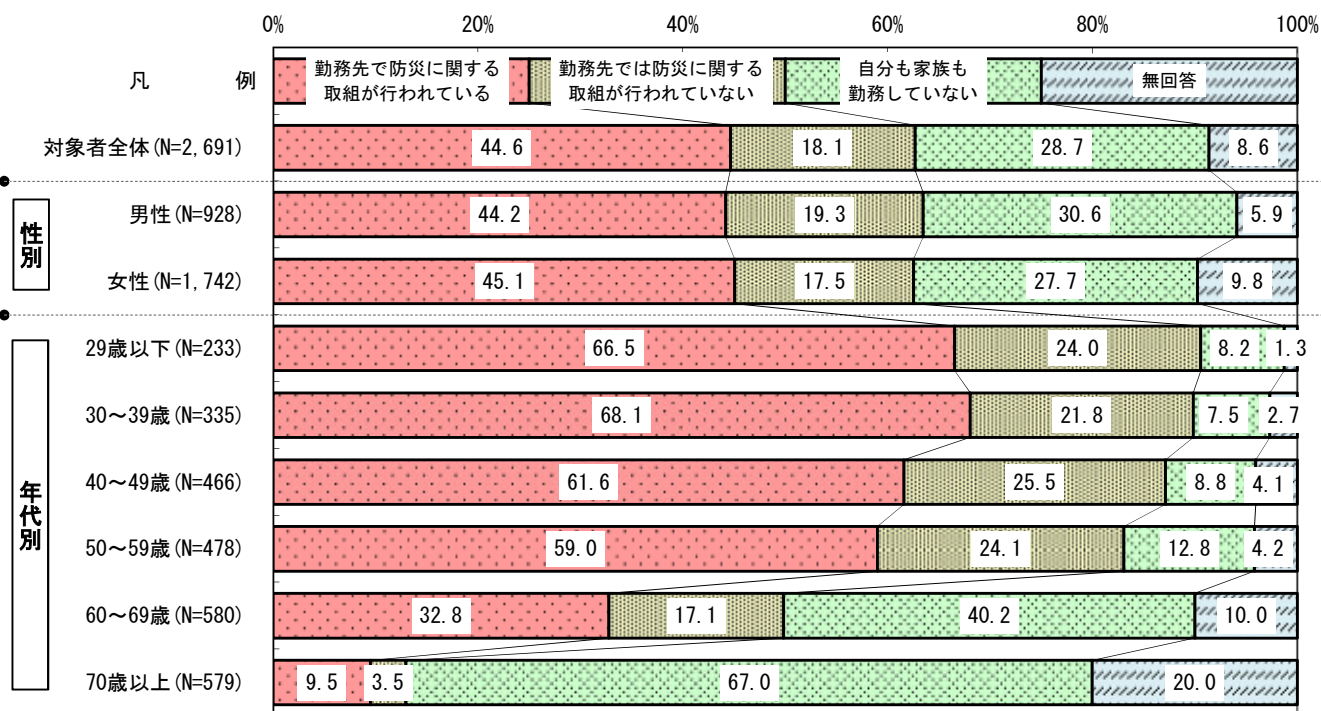
【問 13】 あなたの勤務先、またはご家族の勤務先で、防災に関する取組が行われていますか。

4 割強の人が、自身または家族の「勤務先で防災に関する取組が行われている」と回答

対象者全体 (N=2, 691)



【対象者全体】 勤務先における防災の取組状況について、「勤務先で防災に関する取組が行われている」が 44.6%、「勤務先では防災に関する取組が行われていない」が 18.1%、「自分も家族も勤務していない」が 28.7%となっている。



【性別】 就労状況によるものであるため、性別での比較・分析を行わない。

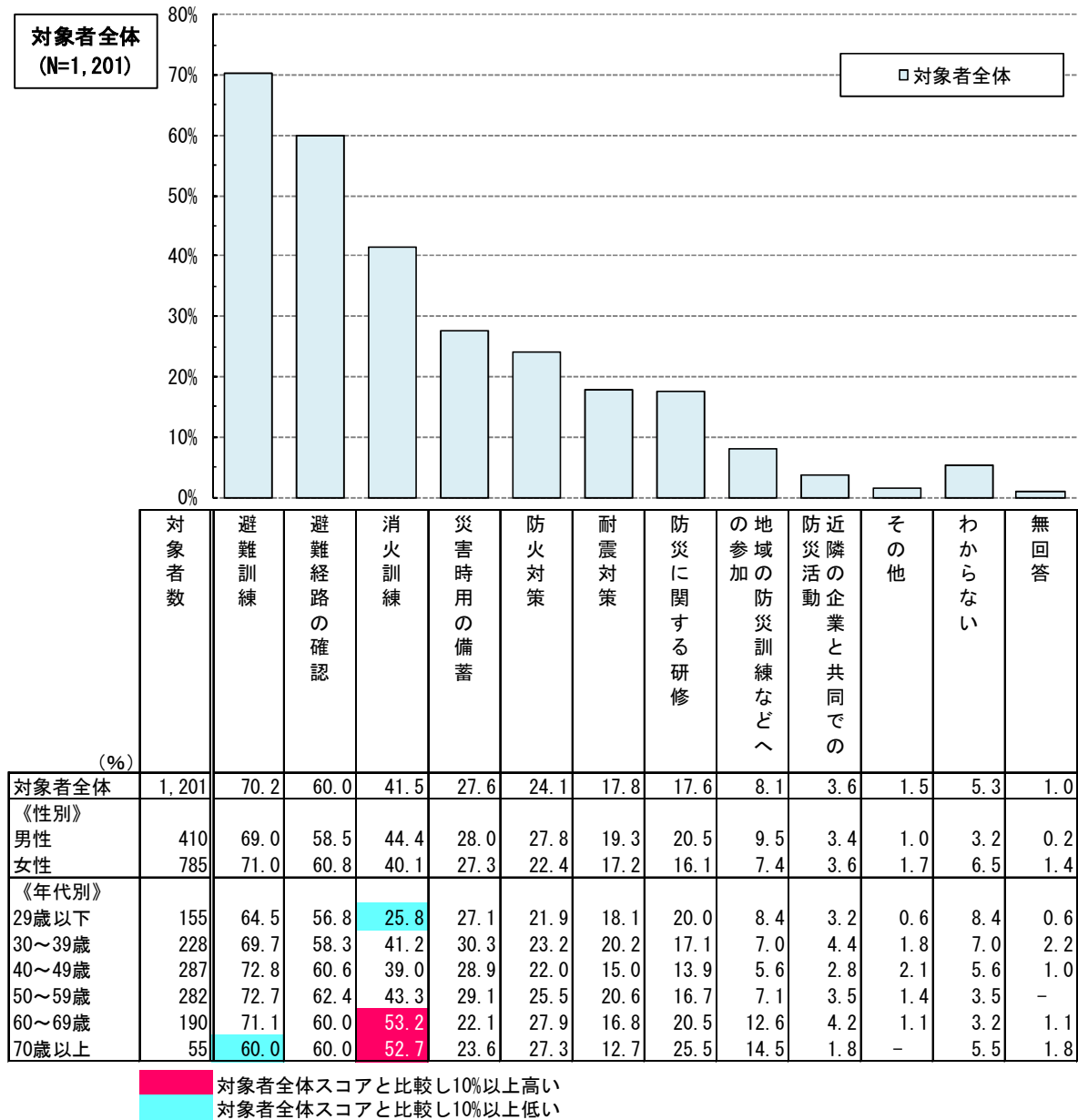
【年代別】 就労状況によるものであるため、年代別での比較・分析を行わない。

勤務先で行われている防災の取組

《問 13 で「1 勤務先で防災に関する取組が行われている」と答えた方にお聞きます。》

【問 13-1】 あなたやご家族の勤務先で行われている防災に関する取組について、次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

勤務先で行われている防災に関する取組は、「避難訓練」が7割、「避難経路の確認」が6割



【対象者全体】 勤務先における防災の取組は、「避難訓練」が70.2%と最も高く、次いで「避難経路の確認」が60.0%、「消火訓練」が41.5%となっている。

【性別】 「防火対策」が男性で27.8%と、女性の22.4%より5.4ポイント高くなっている。

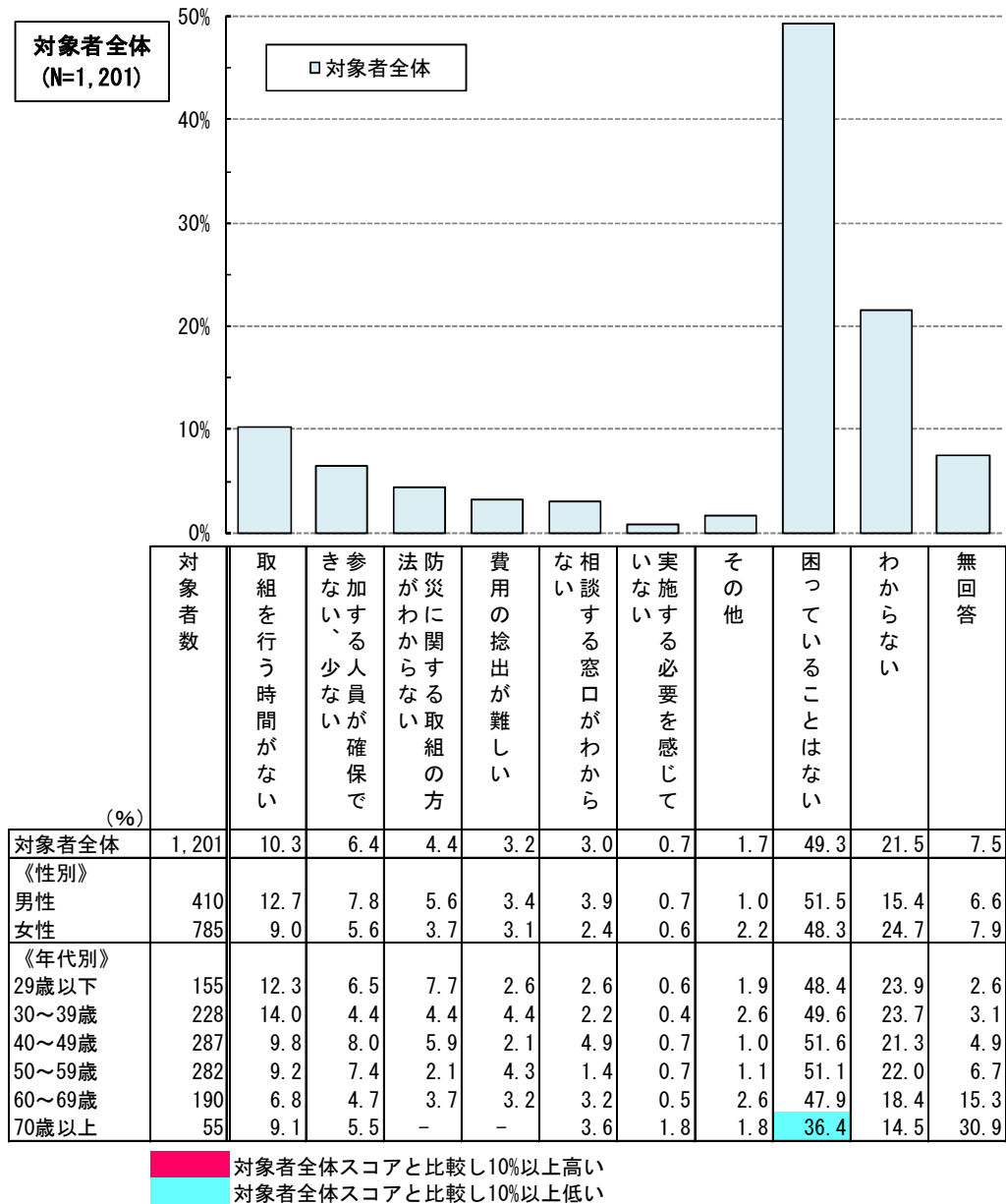
【年代別】 「消火訓練」が60歳以上で、全体と比較して10ポイント高くなっているが、29歳以下では25.8%と、全体より15.7ポイント低くなっている。また、70歳以上では、「避難訓練」が60.0%と、全体と比較して10.2ポイント低くなっている。

防災の取組を行う上で困っていること

《引き続き、問 13 で「1 勤務先で防災に関する取組が行われている」と答えた方にお聞きします。》

【問 13-2】 あなたが、勤務先における防災に関する取組を行う上で困っていることについて、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

防災に関する取組で、1割の人が「取組を行う時間がない」と困っている、一方で「困っていることはない」と約5割の人が回答



【対象者全体】 防災の取組を行う上で困っていることは、「取組を行う時間がない」が 10.3%、「参加する人員が確保できない、少ない」が 6.4%、「防災に関する取組の方法がわからない」が 4.4%となっている。一方で、「困っていることはない」は 49.3%となっている。

【性別】 男女で大きな差は見られない。

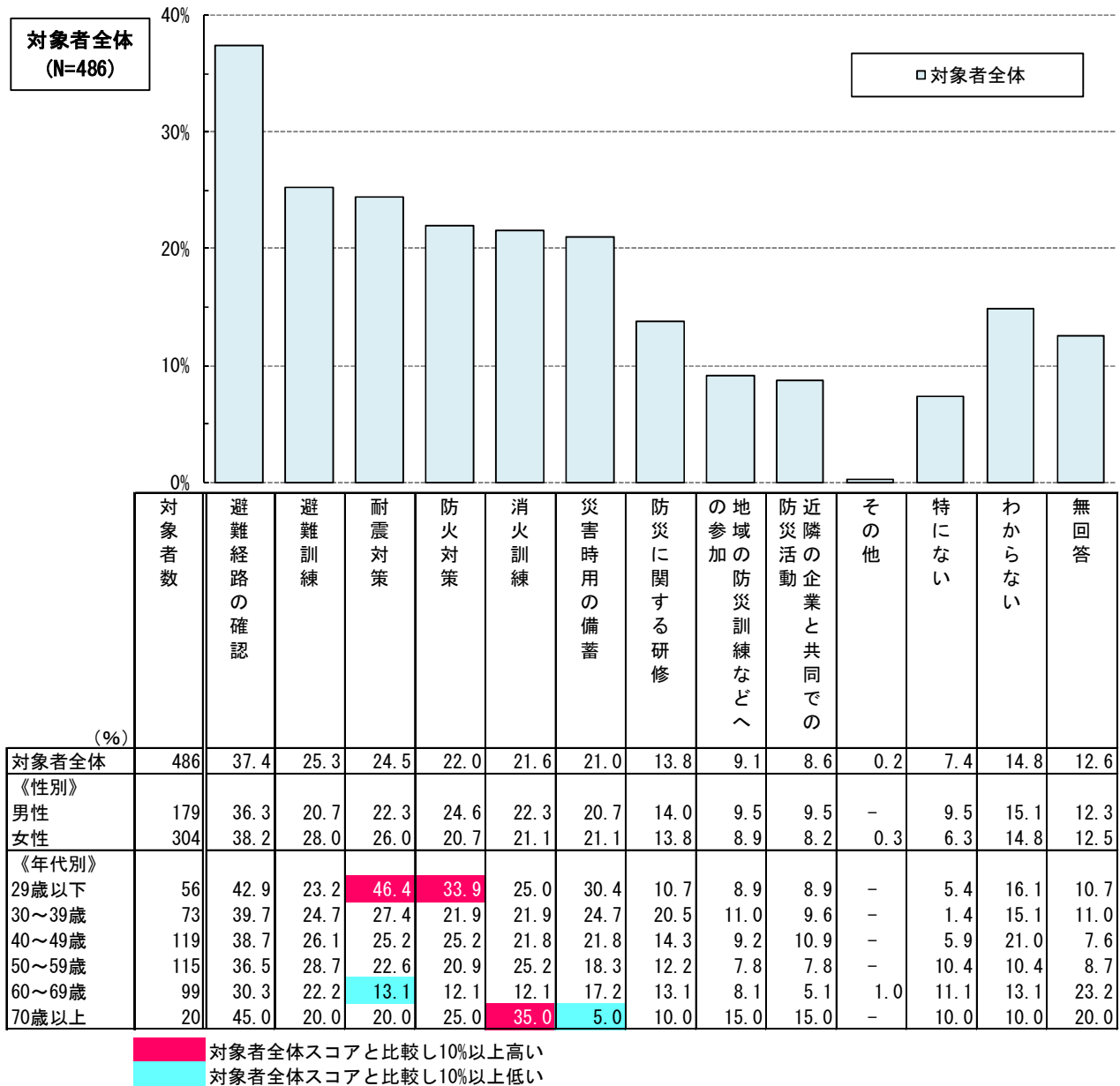
【年代別】 70歳以上では、「困っていることはない」が 36.4%と、全体と比較して 12.9 ポイント低くなっている。

勤務先で今後行う必要があると思う防災の取組

《問 13 で「2 勤務先では防災に関する取組が行われていない」と答えた方にお聞きます。》

【問 13-3】 あなたが、勤務先において今後行う必要があると考えている防災に関する取組について、次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

勤務先での防災の取組として、約 4 割の人が「避難経路の確認」を行う必要があると考えている



【対象者全体】 勤務先で今後行う必要があると考えている防災に関する取組は、「避難経路の確認」が 37.4% と最も高く、次いで「避難訓練」が 25.3%、「耐震対策」が 24.5%となっている。

【性別】 「避難訓練」が女性で 28.0%と、男性の 20.7%より 7.3 ポイント高くなっている。

【年代別】 29 歳以下では、「耐震対策」(46.4%)と「防火対策」(33.9%)が、全体と比較して 10 ポイント以上高くなっている。また、70 歳以上では、「消火訓練」が 35.0%と、全体と比較して 13.4 ポイント高くなっている。